

練二通信

No. 356

平成28年10月
練馬第二小学校
校長 大槻 亨

「心を一つに みんなで勝利をつかみとれ！」

校長 大槻 亨

秋分の日が過ぎ、秋本番を迎えようとしています。九月二十一日からの秋の交通安全運動では、貫井町会および向山西町会の皆様に、登校時、目白通りや旧目白通りの交差点で子供たちの安全を見守っていただきました。大変にありがとうございました。

明日十月一日は運動会です。今年は、台風の影響で雨が続き、校庭での練習が十分にできませんでした。そんな中でも子供たちは、休み時間も教室で表現の練習に励み、いよいよ始まる運動会に向けて、熱く盛り上がってきました。明日は天候に恵まれ、子供たちがこれまでの練習の成果を十分に発揮してくれることを期待しています。多くの皆様のご声援をよろしくお願いいたします。

今年の運動会のスローガンは、「心を一つに みんなで勝利をつかみとれ！」です。「心を一つに」とは、様々

な場面でもとても大切にしたい在り方です。しかし、心を一つにすることは、容易なことではありません。私は子供たちに、この運動会の練習を通して、心を一つにするとはどんなことか、何を大切にしたらよいかを考えて行動するように話しをしました。

私は、オリンピック・パラリンピックで、心を一つにして戦う選手の姿にいつも感動を覚えます。それは、団体競技のみならず、個人競技においても同様です。競技を終えた選手からは、一緒に戦った仲間のみならず、これまでに指導を受けた監督やコーチ、支えてくれた家族への感謝の言葉が聞かれます。その言葉からは、選手を取り巻く人々との強い絆を感じます。選手たちは、一人で戦っているのではなく、周囲の人々と強い絆で結ばれ、心を一つにして戦っているのだと感じるのである。だから、逆境にも負けないのだと思うのです。

オリンピック憲章に「オリンピック精神においては友情、連帯、フェアプレーの精神とともに相互理解が求められる」とあります。フェアプレーの精神とは、ルールを守り、相手を尊重して正々堂々と全力を尽くすことです。心を一つにするとは、まさにこのオリンピック精神に求められている姿であると思います。子供たち一人一人は、みんな違ったよさや特性をもっています。その一人一人が、集団として一つの目標に向かって行動をするとき、互いを尊重し合い、支え合い、励まし合えることが、心を一つにすることにつながると思います。例えば失敗しても、その失敗を責めるのではなく、支え、励ます集団づくりが大切だと思っています。

普段の学校生活や学習は、集団の中で、一人一人の力を伸ばすことに重きを置くことが多くあります。しかし、運動会は、個人の力を伸ばすことも大切にしつつ、みんなで力を合わせることもやみんなが揃って行動することの心地よさ、大切さを学ぶ機会であると思います。明日は、子供たちが、心を一つにして躍動する姿を期待したいと思っています。

《着任》

10月より学校生活臨時支援員として
田中 綾子

十月の行事予定

- 1 (土) 運動会
- 3 (月) 振替休業日
- 4 (火) 中学校出前授業(六年)
- 5 (水) 月曜時間割・委員会
- 6 (木) 歯科検診・研究授業(五年一組)
- 7 (金) 視力検査(六年)・貫井中見学(六年)
- 8 (土) 美しい日本語教室(六年)
- 9 (日) 学校公開(三時間授業)
- 10 (月) 町会親子スポーツ大会
- 11 (月) 体育の日(町会親子スポーツ大会予備日)
- 12 (水) 避難訓練・起震車体験(六年)
- 13 (木) 視力検査(五年)
- 14 (木) 視力検査(四年)
- 15 (金) 視力検査(三年)・芸術鑑賞教室
- 16 (月) お話の会(一、二年) クラブ活動
- 17 (火) お話の会(三、四年)・視力検査(二年)
- 18 (火) 移動教室前検診(五年)
- 19 (水) 午前授業
- 20 (木) 武石移動教室(五年) (〜22日まで)
- 21 (金) 視力検査(二年)
- 22 (金) 給食試食会
- 23 (月) 五年生振替休業日
- 24 (火) 水道キャラバン(四年)
- 25 (水) 歯科巡回指導(三年)
- 26 (水) 読書週間始(〜11/11まで)
- 31 (月) クラブ活動



★今月の生活目標

- ・元氣よく運動しよう。
- ★週の生活目標
- ・さそいあって遊ぶ。
- ・薄着で遊ぶ。

水泳記録会に参加して

六年担任 鈴木 裕文

九月五日、練馬第三小学校のプールにて、練二小、練三小、中村西小の六年生による連合水泳記録会が行われました。

練二小では、自分の泳力を考え、長い距離を泳ぐという目標をもって記録会に参加しました。この日のために子供たちは、体育の水泳の学習だけでなく、夏休み水泳教室にもたくさん参加しながら、少しずつ力を付けていきました。

そして迎えた当日、子供たちは緊張しつつも、練習の成果を十分に発揮し、最後までしっかりと泳ぎきり、多くの児童が自己ベストの記録を出すことができました。

さらにリレー種目では、男女共に二位と、素晴らしい成績を残しました。選手と応援とが一体になった記録会でした。この記録会を通して、友達同士で励まし合うこと、協力することなど、多くのことを学びました。練二小のよい伝統を引き継ぎ

最高学年らしい素晴らしい泳ぎを見せてくれた水泳記録会でした。



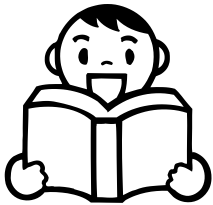
読書週間について

学校図書館部 佐藤 佳代子
神谷 文子

十月二十六日(水)から十一月十一日(金)までの約二週間が読書週間です。この期間は、朝学習(きたえ)の時間を読書の時間にしたり、図書支援員の保谷さんが、各クラス順番でブックトークをしたり、図書委員会が集会で本の紹介をします。

読書週間中の朝会で、校長先生と副校長先生から本に関するお話を聞く時間があります。これまで、読書を通じて自分の世界を広げる楽しさについてのお話や、本の紹介、読み聞かせなどをしていただきました。子供たちは毎年、校長先生や副校長先生のお話を楽しみにしています。

小さい頃に読んだ本、読んでもらった本はずっと心の宝物になると思います。親子でも一緒に本を読んだり、好きな本の話をしたりして、素敵な時をお過ごしください。



入学して半年

一年生担任 玉川 真衣

入学してから早いもので半年が経ちました。何事も初めてのことばかりだった一年生は、小学校がどういうところなのかをどんどん学び吸収してきました。6年生に手伝ってもらっていた着替えや給食の準備も今では自分たちでできるようになりました。

「おはようございます。」と元気のいい挨拶が返ってくる朝はとても気持ち良く、一日の始まりに私も心を弾ませ、日々共に学び、指導してきました。子供たちは明るく素直で、何に対しても一生懸命に取り組み、挑戦し、よく成長しました。自分でできることを増やしたり、自ら考え行動できるようになったり、友達と協力しながらめあてを達成させたり、一人一人成長の仕方や度合いは違いますが、それぞれの成長を目の当たりにしても嬉しく感じています。子供たちの成長はご家庭での温かい支援があったことです。本当に感謝をしています。今後も全校遠足や展覧会など多くの行事に参加することで、子供たちはまた更に大きく成長していくと思います。担任も一致団結して子供たちの挑戦する気持ちを大切にしながら全力で指導に当たっていきます。引き続きご協力をよろしくお願いします。

学校農園を活用して

二年担任 河合 由記子

本校では、地域の方のご厚意により、学校農園として畑をお借りしています。その農園を活用して、毎年一・二年生がサツマイモを、さらに二年生は練馬大根も栽培しています。農園だけでなく二年生の学年園では、夏野菜を栽培しました。

九月の下旬に、五月に植えたサツマイモの草取りを行いました。「たくさん草取りするぞ。」と、気合いを入れて草取りをしました。雑草を手にいっぱい抱えながら「見て、見て。こんなに取れたよ。」と見せてくれる子供たちは、とてもきらきらしていました。

体験活動を大切にした学習を行い、子供たちは、種や苗の形や色を観察したり、育てる苦労を実感したりすることができています。農園を活用させていただくことで、種まき(苗植え)から草取りという貴重な体験をすることができています。今後も、自然の恵みへの感謝を忘れずに、秋のサツマイモ、冬の練馬大根の収穫を楽しみにしたいと思います。

